

令和 5 年 4 月 富士東高等学校に特別支援学校の分校が新設

富士特別支援学校富士東分校

富士特別支援学校の 2 校目の分校が、富士東高校に併設する形で同じ校舎内に開校しました。1 年生 15 人が富士東分校の第 1 期生として、日々奮闘しながら学校創りを進めています。

第 1 号では、富士東分校の特色の一つでもある富士東高校との共生（きょうせい）についてお伝えします。分校と高校の生徒は、同じ校舎に通い、同じ校舎で生活しています。特別支援学校と高等学校という学校の違いはありますが、同じ「富士東」で学ぶ仲間です。



高校生同士の言葉で、
高校生同士の空気感で、
学校づくりを進めてみませんか？
私たちは『富士東』で学ぶ仲間です！



FIRST CONTACT

対面式

入学式の翌日（4/12）、対面式にて、富士東高校の全校生徒と緊張の初対面をしました。そんな彼らの緊張をほぐしたのは、富士東高校の共生・共育委員長の歓迎メッセージでした。

LUNCH

ランチ交流

「日常のひとコマで、気軽に自然体で交流したい。」ということで、5月に富士東高校の共生・共育委員と一緒にランチ交流をしました。最初はドキドキ、ガチガチでしたが、会話をしているうちに、少しずつ緊張がゆるみ、笑顔で談笑する姿も見られました。



FESTIVAL

東雲祭（文化の部、体育の部）

6月に「東雲祭」を合同で開催しました。なんとオープニングのステージを任されたのは、分校の新生 15 人！

不安、緊張 MAX で迎えた本番…

いざステージへ…

見事、緊張を吹き飛ばし、校歌をアレンジしたボディーパーカッションを披露。そして、一番の驚きは、ステージ下で、富士東高校の生徒全員が一緒にボディパに参加し、ステージを盛り上げてくれました。会場が一体となり、大歓声に包まれました。



詳しくは
学校 HP



作 富士東分校の作業学習

作業学習とは…

将来の職業生活に必要な力を身に付けるために
作業活動（清掃や物づくり、販売など）を通して
体験的に学ぶ学習です。

富士東分校では、週4日間作業学習の授業があります。



生徒が運営する会社

サン・ドリームメーカー

Sun Dream Maker

～太陽のように輝く夢を創造する～



富士東分校の作業学習では、単に働く学習をするのではなく、**会社として、生徒が自分たちで、企画・運営**することも学んでいます。

会社名を決める会議では、真剣なあまりなかなか意見がまとまらず、涙を流す場面も…。議論の末に決まった名前が「Sun Dream Maker」です。この名前には、自分たちの取組を通して、地域の人に信頼され、喜ばれるような存在となり、「太陽のように輝く夢を創造していきたい!」という思いが込められています。

「Sun Dream Maker」には、「校内作業」と「地域作業」の二つの事業があります。今回は校内作業についてお伝えします。現在は、3つの作業班があり、併設する富士東高校や地域への貢献につながる取組をしています。

メンテナンス班



▶富士東高校の校舎内や近隣施設の清掃、草取り等の整備作業をしています



ラフト班

▶紙バンドを使った製品を製造し、販売をしています

学校 HP



マリンスイープ班



▶マリンスイーパー（土井佑太氏）と協働し、海中ごみ（釣り糸やルアー等）の解体、分別、洗浄作業をしています



地域に打って出る

4月から学校創りを進めてきた第1期生の15人は、2学期から「地域に打って出る」というスローガンの下、地域社会へとさらなる一步を踏み出しました。様々な人々との出会いと協働を通し、地域とのつながりを実感し、将来に向けて新たな視野を広げる旅路を進めています。

青葉台地区文化祭



総合司会



製品販売

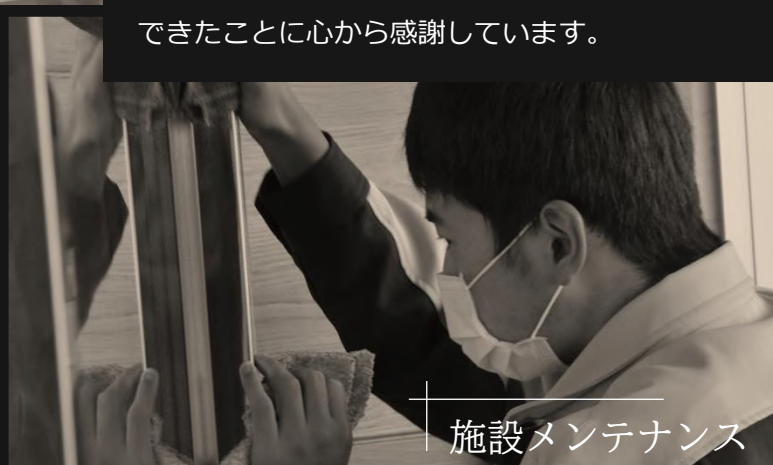


ステージ発表
ホドナーパーカッション

今回は、11/12(日)に開催された青葉台地区文化祭について紹介します。始まりは自治会長様からの期待に満ちた一言でした。「4年ぶりに開催する地区の文化祭に、是非富士東分校の生徒にも参加してもらいたい!」生徒たちは、期待に応えるべくステージ発表や作業製品販売の準備を進めてきました。そんな分校生にさらなる白羽の矢が…「ステージ部門の総合司会もお願いしたい。」まさかの大役にもひるむことなく、当日はすべての出番を見事にやり遂げました。地域の方の支えのもとで、直に触れ合い、心通わす文化交流ができたことに心から感謝しています。



富士東高校生
マーチングパフォーマンス



施設メンテナンス

作 富士東分校の 業学習

Vol.2 では、作業学習での「校内作業」の取組をお伝えしました。

今回は「地域作業」について紹介します。富士東分校では「地域に打って出る」というスローガンの下、2学期から4つの会社・事業所の協力を得て、現場で活躍するプロから「ホンモノの仕事」を、体験を通して学んでいます。



ウエルシア富士木の宮店

品出し・陳列、接客

始める前は、初めての接客業務に緊張と不安が…。しかし、従業員の方から、接客の心得や作法を教わることで、動揺することなく、自分からお客様に挨拶ができるように。手本となる職場の方の姿から「相手に届ける」という意識で、丁寧に挨拶することの大切さを学びました。

富士きのこセンター

きのこの成育・収穫作業、出荷準備

きのこの成育から出荷までの複数の工程を任されて、最初は不安が顔に表れ、時に弱音を漏らすことも…。しかし、仕事を通じて自信が芽生え、積極的な姿勢へと変化。何より、商品となるきのこを丁寧に扱うことの大切さを、身をもって心に刻みました。



デイサービスセンターふじみ台

利用者さんとのコミュニケーション
お茶出し、レクリエーションの補助

慣れない介護の現場に、初めは利用者さんの話に静かに耳を傾けることしか…。しかし、経験を重ねることで、次第に自ら話題を振って、会話を楽しむように。やがては、周りを見て、お茶出しや片付けといった仕事にも積極的に取り組むようになりました。

東名電機株式会社

図面の整理、導線の圧着

最初に、「規格通りに正確に仕事をする」という製造業の責任の重さを知りました。ミスが許されないからこそ、分からないことはすぐに確認が必要。併せて、職場の方の仕事の妨げにならないタイミングで質問に行くという気遣いも重要であると、身をもって学びました。





プロフェッショナル Professional

～プロから ホンモノ を学ぶ～



プロ歌手として、静岡を拠点に音楽活動をしている**太田克樹**さんをお招きして、歌唱指導をしていただきました。生徒たちのリクエストに応え、弾き語りによる生歌を披露！初めて聴くプロの歌声に感動して涙する生徒も…。歌唱指導では、歌詞の意味に沿った感情や表情ののせ方などについてアドバイスをいただきました。



紙バンド製品製作（クラフト班）

（株）植田産業 パピエス教室講師 望月よし子様

地域のプロ講師をお招きして、紙バンド製作の技能を学びました。ハワイアンコード（ネット）を使用した「マスクケース作り」に取り組み、良品を作るためのコツや工夫方法について教わりました。教わった方法で編んでいくことで、綺麗な模様ができ、上質で価値の高い製品になることが分かり、皆夢中になって取り組んでいました。

窓・フロア清掃（メンテナンス班）

日軽金オーリス（株）様

日軽金オーリスで働く社員の方々をお招きし、窓清掃やポリッシャーを使用したフロア清掃の方法を教わりました。特に窓清掃では、手順通りに進めるのはもちろんですが、後始末まで丁寧に行うことで、水滴や汚れを残さず、誰が見ても綺麗な状態にすることが重要だと、仕事としての清掃の極意を直に学ぶことができました。





『富士東』の共生・共育 ～高校生同士の 言葉と空気感で 織りなす交流～

併設する富士東高校との交流について Vol.1 で少しだけ紹介しました。まだまだ紹介できていない取組があるので、本号で紹介します。これが、**高校生同士の自然な言葉と空気感** が織りなす『富士東』の共生・共育です。

RADIO

校内ラジオ放送 ～キラキラあわあ～

互いの学校のことを紹介する昼の校内ラジオ放送「キラキラあわあ～」。両校の生徒がパーソナリティとなって、トークの掛け合いを繰り広げています。



富士市地域保健課が主催する食育講座で、両校生徒がグループを組み、災害時に役立つ「バッククッキング」のおにぎり調理に挑戦。「お味は上々でした。」

FOOD

食育講座 ～バッククッキング～

GRADUATION

卒業生に贈るコサージュ製作



緊張と不安で胸が張り裂けそうだった私たちに『同じ富士東の仲間だよ』と、笑顔で迎え入れ、温かく声を掛けてくれた富士東高校の3年生に感謝の気持ちを届けたい！そんな生徒たちの思いからクラフト班の220個のコサージュ製作が始まりました。



コサージュ製作のことを知った富士東高の3年生が、可能なメンバーで集まり製作に参加。

分校生が作り方をレクチャーし、両校生徒が心を込めて一つ一つ丁寧に編み込みました。

卒業式の前日、分校生から高校の卒業生全員に、感謝のメッセージとともに直接コサージュを贈りました。卒業生は、両校生徒の感謝の絆で結ばれたコサージュを胸に、未来へと続く新たな一歩を踏み出しました。

